

かわいい！思わず笑っちゃう！ 言い間違い & 聞き間違い 大特集



誰でも一度や二度は言い間違いや聞き間違いをしてしまった経験があるのではないのでしょうか。組合員にエピソードを募集したところ、たくさんの方の投稿が届きました。ちよっぴり笑えるエピソードを紹介します。

子どものかわいい 言い間違い & 聞き間違い

お下がりのシルバニアファミリーのおもちゃをいただき、小学生の娘に「シルバニアのおうちだよ」と言ったら、「イルマニア？」と返ってきた。

3歳の誕生日を迎えたばかりの娘が、そば屋で頼んだのは、初めての山菜そば。「だって3歳になったから、もう食べられるんだよ！」と自慢げに食べていました。3歳にならないと食べられないと思っていたそうです。

深夜番組を録画で観てたのかな？

3歳の娘が、「ドロボー」を「ドボロー」と覚えました。夜になると「ドボローが来たらどうするの？」と言ってくるのがかわいくて笑ってしまいます。

(しーちゃん)

泥棒も真っ青ですわね！



(しゅーさん)

長男が幼い頃の話です。「あの犬、一目散に走り去って行ったね！」と言ったら、長男が「イチモクさんってだあれ？」まあ、確かに…と大笑いでした。



(ネコさん)

編 わー、かわいい過ぎる！

小学校1年生になったばかりの女の子がうちに来た時のこと。「私、今度の休みにネスミールランドに行くの！」(デイズニールランドの発音は難しい…)。確かにミッキーマウスはネスミンなんだものね。

編 行ってみたいような、行きたくないような…。(笑)



(榎並さん)

おとなのうっかり 言い間違い & 聞き間違い

「あなたの夢が成就できるといいね」と言おうと思ったのに、「成仏できるといいね」と言い間違えた！ナムナム…ごめんね。(RIRAKUMAさん)

編 夢はかなったかな？



ナムナム…

わが家の夫は、とても言い間違いが多い人で、「高速道路で使うETC」を「高速で使うATM」と言っていました。そんなに早くお金が下ろしたかったのかな？(笑) (まな夫さん)

コピー機の前で「紙がないなあ」とつぶやいたら、髪の毛の薄い上司が「髪がない?!」と即反応しました。ノリのいい上司です。

(たこさん)

編 明るい職場ですね。



テレビの音楽番組に私の大好きなアーティストが出ることを人から聞き、「観たい！」と言うつもりが大声で「出たい！」と言って笑われました。

田んぼに白鳥がたくさんいるのを見て、「田んぼに白菜が…」と言ってしまい、友達から「白だけは一緒だけだね」と突っ込まれました。

(ともちゃん)

編 ウケをねらったわけではないんですけどね！



(ゆうちゃりさん)



編 まさか、おいしそうに見えたとか…?!

長男が5歳の時、上野動物園に「ランラン」と「カンカン」が来ました。多摩の動物園に行こうという話を持ち上がった時、長男が「下の動物園でいいからパンダが見たい！」と言って、結局上野動物園にパンダ観覧に行きました。

(エコバーバさん)

編 上がだめなら下が
あると思ったのかな?
↑上の?
↓下の?



ガソリンスタンドで給油する時に「レギュラー満タンで!」という言葉がいつも聞いていた6歳の娘。ある日、ガソリンを入れに行ったら、娘が「ネギラー満タンで!」と言って大爆笑しました。

(ネギ大好きさん)

編 ラー油は入れないで!!



姪がまだ幼くて言葉を覚え始めた頃のこと。絵本と一緒に見ていました。深い森の大きな木を見て「あっ、てぶくろ!」。木の枝にぶくろろうが止まっています。

(覆並さん)

編 なるほど!
てぶくろろう…ね?!



子どもの頃、ニュースで流れていた「汚職事件」。この言葉を知らなかった私は、てっきり「お食事券」だと思いつ込んでいました。我ながら恥ずかしい話です。

(ゆきさん)

編 あるある~。

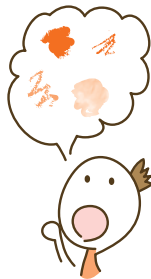


4歳のうちの娘は、聞いたままの言葉を口にします。

「目薬」→「めぐすくり」
「ポップコーン」→「ポックポーン」。
言葉のニュアンスで何を言いたいのかわかりませんが、面白いです。

(富樫さん)

編 この頃は親子だけに通じる言葉がありますよね。



6年生の娘が学校の先生から「韓国の本場のキムチは…」と、話を聞いてきたらしい。家での食事の時、出てきたキムチを見ながら「これって、ほんまのキムチ?」と聞いてきた。いつから関西人に? (もう6年生さん)

編 やっぱりほんまのキムチやな~!



私の職場は40~50歳代がほとんどなのですが、ちょっとした言い間違いや聞き間違いの連発。「会話のドッジボールだよな」。それを言うなら「キャッチボール」でしょ? 「BRT」を「BLT」と言い間違え「ベーコンレタスバーガーか!」と突っ込まれたり。本当にたわいもないことですが、そこから更に妄想が発展して涙が出るほど笑えます。

(半熟女さん)

編 楽しそう。笑いは健康の基ですね!

会議にノートが必要と聞いたので、いそいそと大学ノートとペンを持って参加したら、他の方々のテーブルにノートパソコンが…。やっぱりか!

(それは苦手さん)

編 イマドキですよな。

予感があったんですね。



母が入院した時のこと。リハビリの先生に「趣味はなんですか?」と聞かれ、「読書です」と答えたら、「えっ、トークショー? 誰の?」と言われたそうです。

(ぶーちゃん)

編 先生も一緒にリハビリしますか?



おばあちゃんが「おめさん、昼からアピタに行ってくるっけね」とおじいちゃんに言った時、「何? 秋田に行くんか!」と怒鳴られた。おじいちゃん、新潟市にあるアピタ知らなかったのか?!

(ララさん)

編 おじいちゃん、ひとりぼっちの夕食になるかも…と心配だった?



子どもが幼い頃は、言い間違いがかわいくてそのまま使っていました。幼い子の特権だと思っていました。最近年齢がいった私は言い間違いや聞き間違いが多く、子どもの話だけではないことがよく分かりました。

(あちやまさん)

編 歳がいくと、だんだん子どもにも戻って言えますよね。



みなさんの投稿にたくさん笑わせていただきました♡ありがとうございました。

(編集委員一同)

